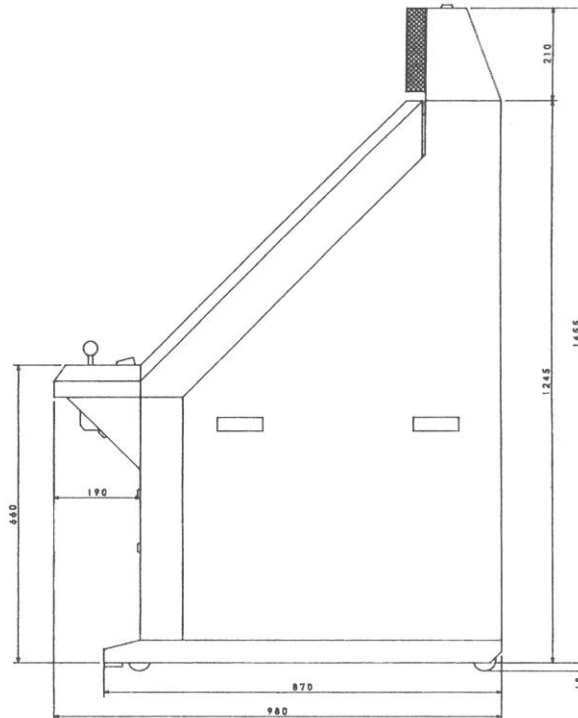
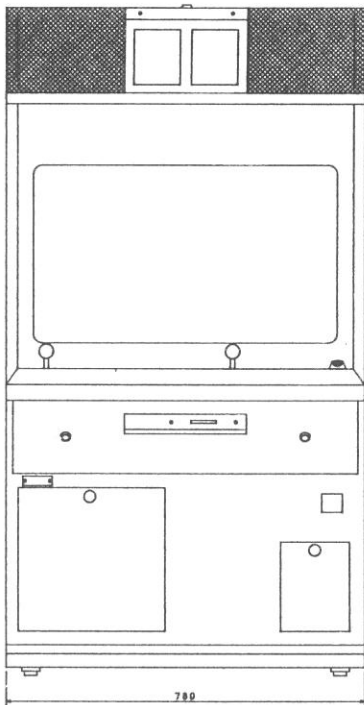
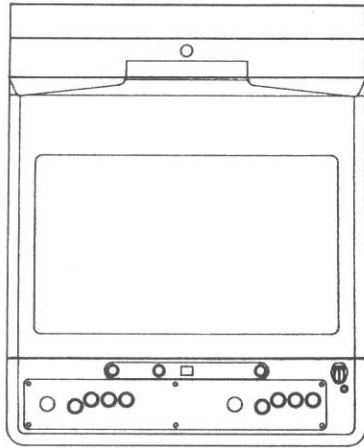


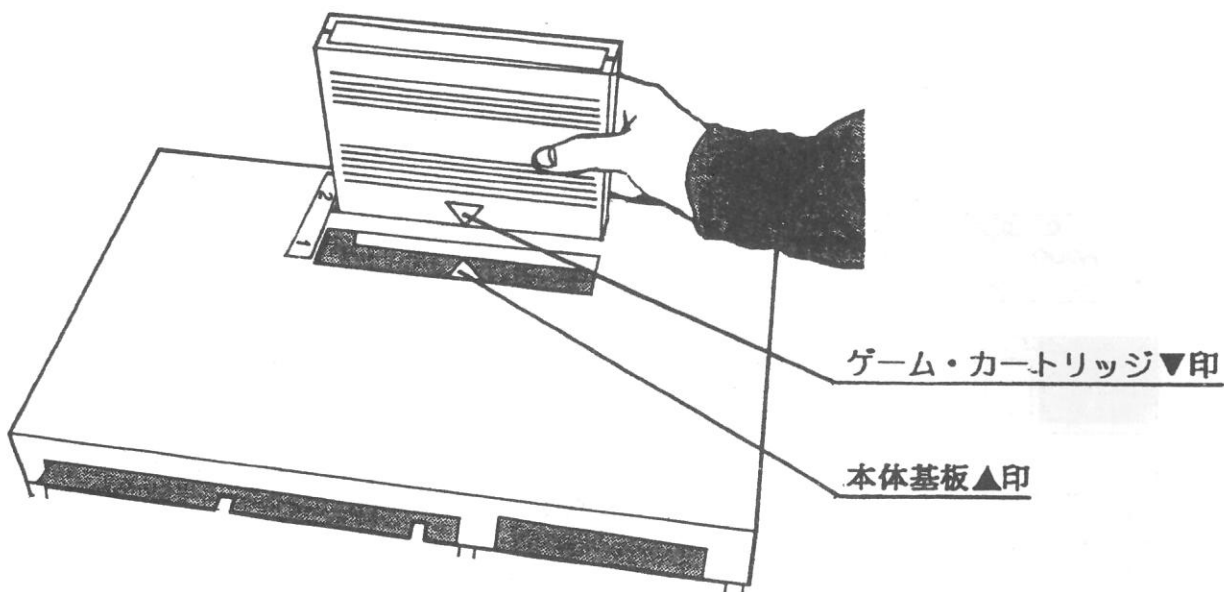
JM



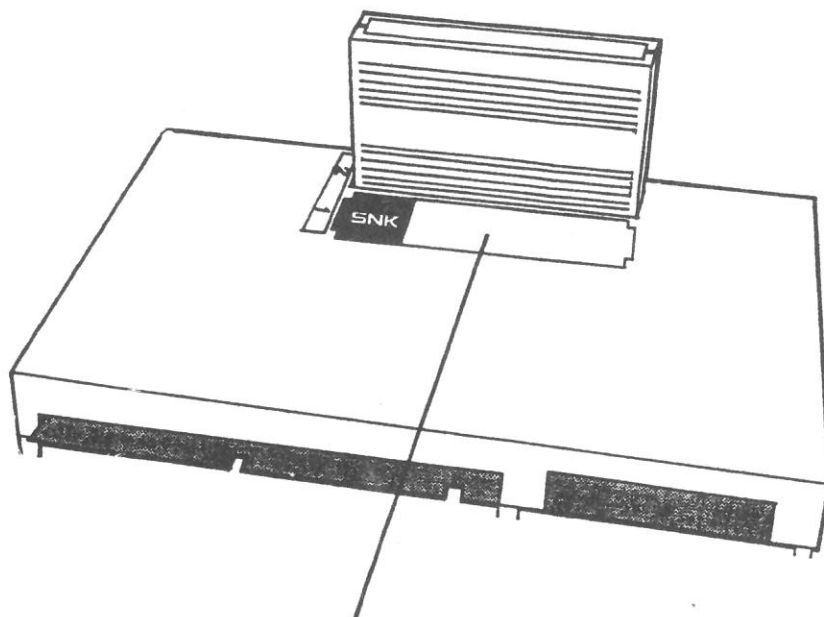
- (1) 使用電源：AC100V±10V（50／60Hz）
- (2) 消費電力：120W
- (3) 寸法(mm)：幅780×奥行980×高さ1473（キャスター含む）
- (4) 重量：146kg
- (5) 使用基板：NEO-MVH, MV20
- (6) ブラウン管：33" CRTカラーモニター
TC-A331S（東映通信工業）
- (7) ヒューズ定格：3A
- (8) 付属品：共通鍵・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
金庫鍵・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
モニター調整用ドライバー・・・・・・・・・・1
取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

ONEO・GEOマルチ・ビデオシステム使用上の注意

- ① ゲーム・カートリッジの▼印と本体基板上の▲印が向き合うように装着して下さい。逆に設置しますと故障の原因になります。



- ② カートリッジのセッティングは筐体の電源をOFFにしてから確実に行なって下さい。もし、カートリッジが確実にセットされていないか、電源ONの状態ですと正常に動作しません。
- ③ 使用していないスロットのコネクター部はほこり等が入らないよう付属の保護カバーやテープ等で保護して下さい。



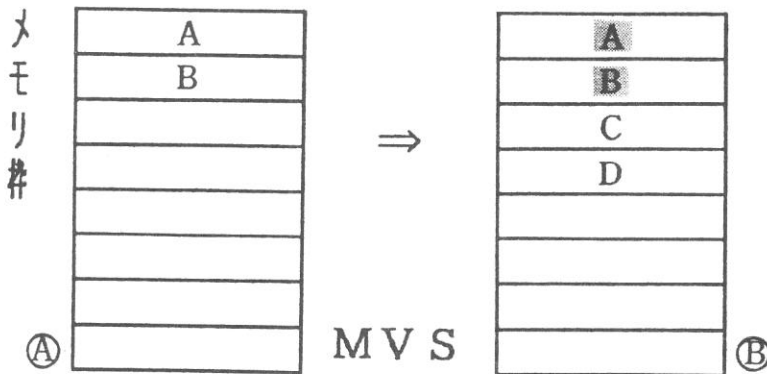
使用しないスロットのコネクター部は、
保護カバーやテープ等で保護して下さい。

④スロット内に導電性のある物等が入らないようにして下さい。

⑤ 各スロットは240ピンコネクタでJAMMAコネクタ56ピンではありません。絶対にNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジ以外は差し込まないで下さい。またNEO・GEOレンタル用カートリッジも使用できません。必ずNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジを御使用下さい。

※⑥ MVSはインカム集計データを電源がOFFの状態でも、またカートリッジを基板から外した状態でも最大8種類のゲームのインカム・データを保存しています。

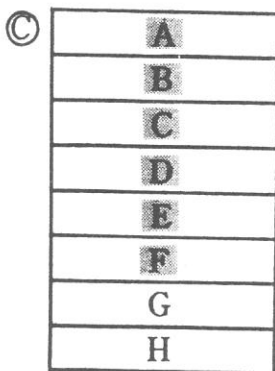
例えばA, BのゲームをMVSで稼働させていたとして、ゲームA, Bを新規のC, Dというゲームに置き換えると、



① A, Bのカートリッジを外していてもインカムデータは前のままです。もし、C, DのゲームとA, Bを入れ替え再び稼働させてもA, Bのインカムデータは継続して使用されます。

となり、A, Bのデータは消えていません。

②の状態ですらに新規I, JのゲームをG, Hの代わりに使用すると8種類のインカムデータしか保存できないため、G, Hはそのままでも最も古いデータは消去してしまいます。



○基板構成

① MVS-U2/33は全部で大小3枚の基板で構成されています。

MV20

プログラムやキャラクター表示等の
主要な処理を行ないます。

MV-LED

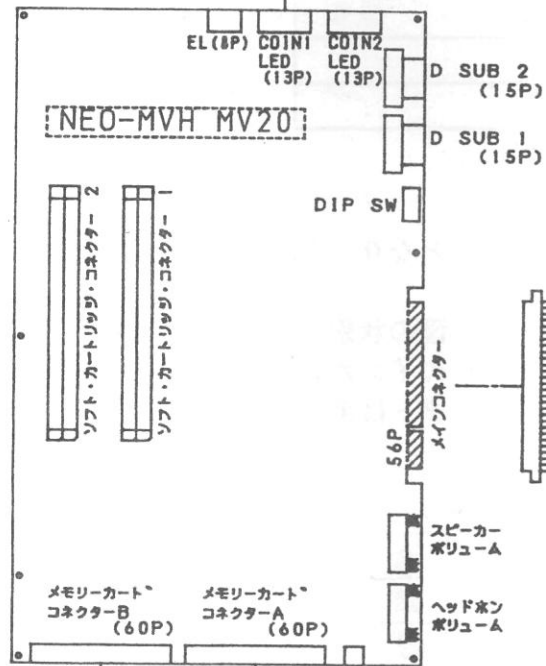
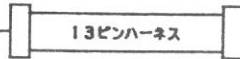
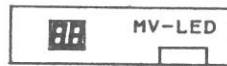
クレジット表示用です。

MV-IC

メモリーカードからのデータの読み書き
と2個のヘッドホン出力端子を装備。

② MV4とSLOT4は、お互いに直接結合出来るようになっておりハーネスは不用ですが、他の基板とのハーネス接続は下図の様になっています。

クレジット表示PCB
(7セグ)



メモリーカード&
ヘッドホンPCB

MV-IC

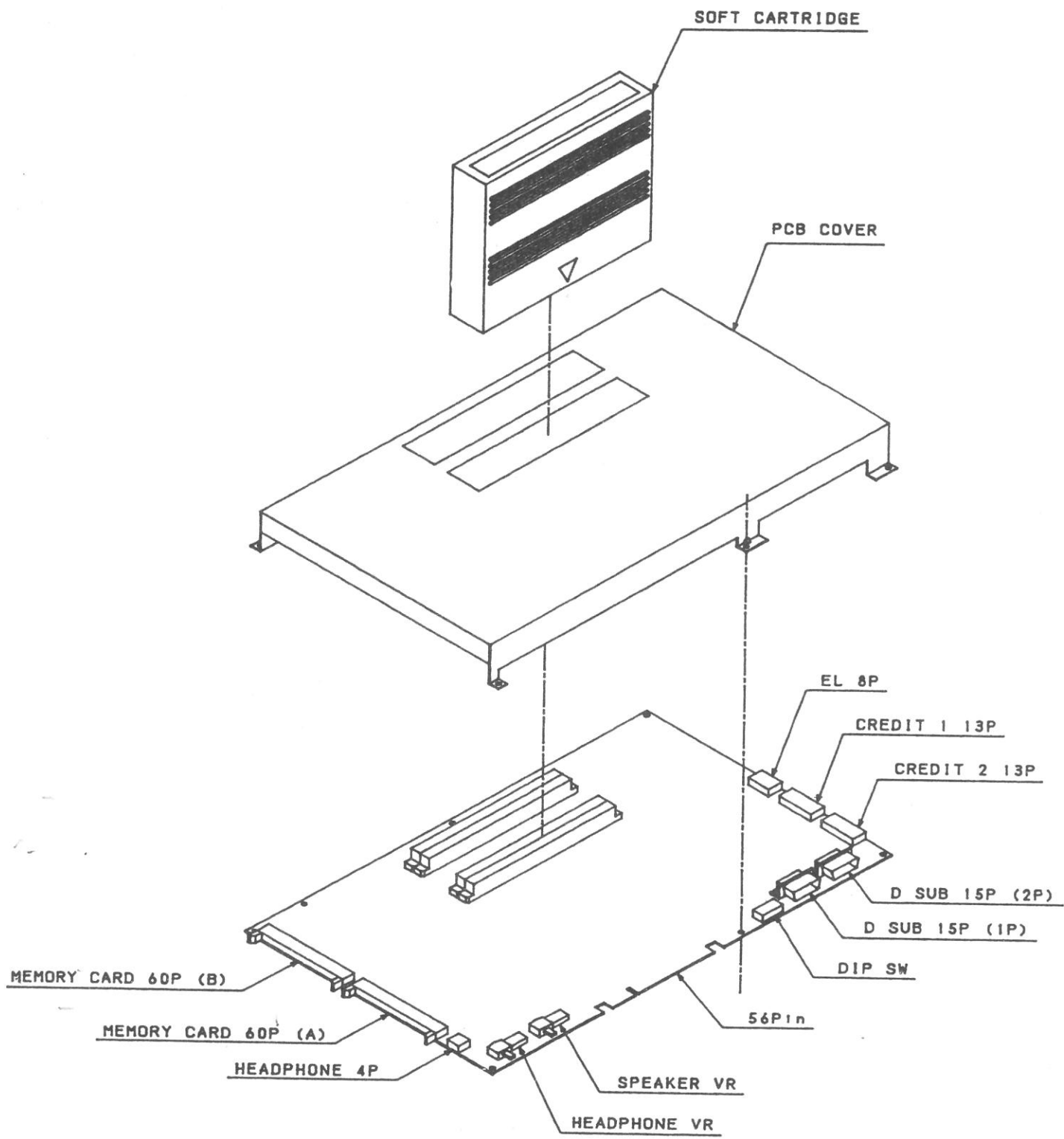
60Pコネクタ-B

60Pコネクタ-A

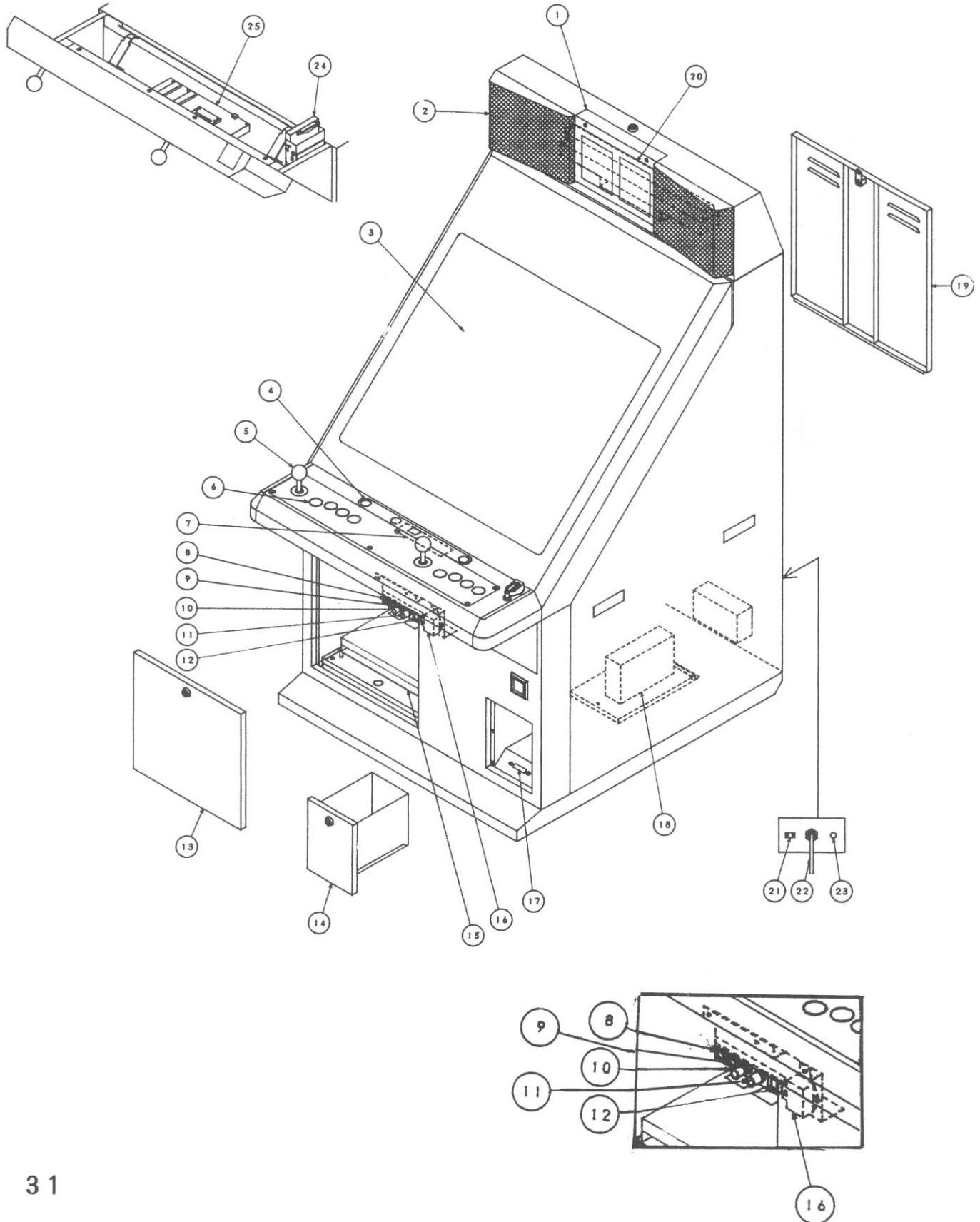
60Pシールド線

60Pシールド線

4Pハーネス



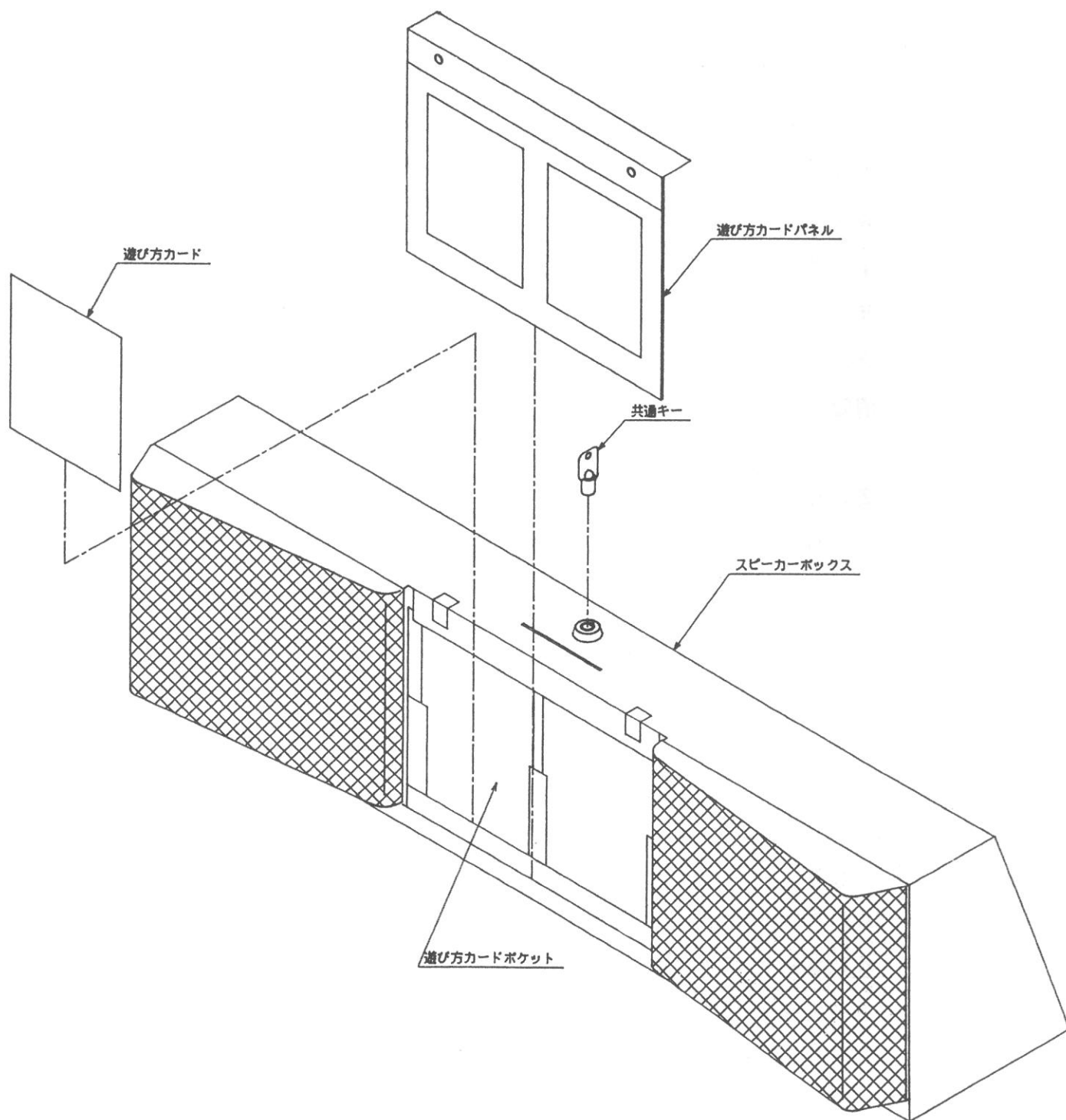
○各部構成図



○構成パーツ

No.	名 称	型 番
1	遊び方カードパネル	FCGD-X02
2	スピーカー	F3E5C04-1(4Ω)
3	33" CRTモニター	TC-A33IS
4	φ24押しボタンSW	PS-14-DN
5	ジョイスティック	LS-32
6	φ30押しボタンSW	XW6Z-0011
7	7セグ表示PCB	MV-LED
8	サービスSW	DS-412 2P
9	テストSW	DS-412 2P
10	消磁SW	SS1SMMR
11	ヒューズホルダー	F4000 (ヒューズ3A)
12	電源SW	HLS112A
13	フロントドア	FCGD-400
14	キャッシュボックス	FCGD-2800
15	メインPCB	NEO-MVH MV20
16	ノイズフィルター	ZGB2203-01
17	コインカウンター	KE611R10DC12
18	スイッチングレギュレーター	SNK50-525
19	リアドア	FCGD-500
20	蛍光灯	15W
21	ACアウトレット	MC-037
22	ACコード	FCGD-WH03-01
23	アースターミナル	T-381 (12mm)
24	コインセレクター	AD81P (旭精工)
25	ICカード&ヘッドホンPCB	MV-IC

○ゲームタイトルカード（遊び方カード）の交換方法



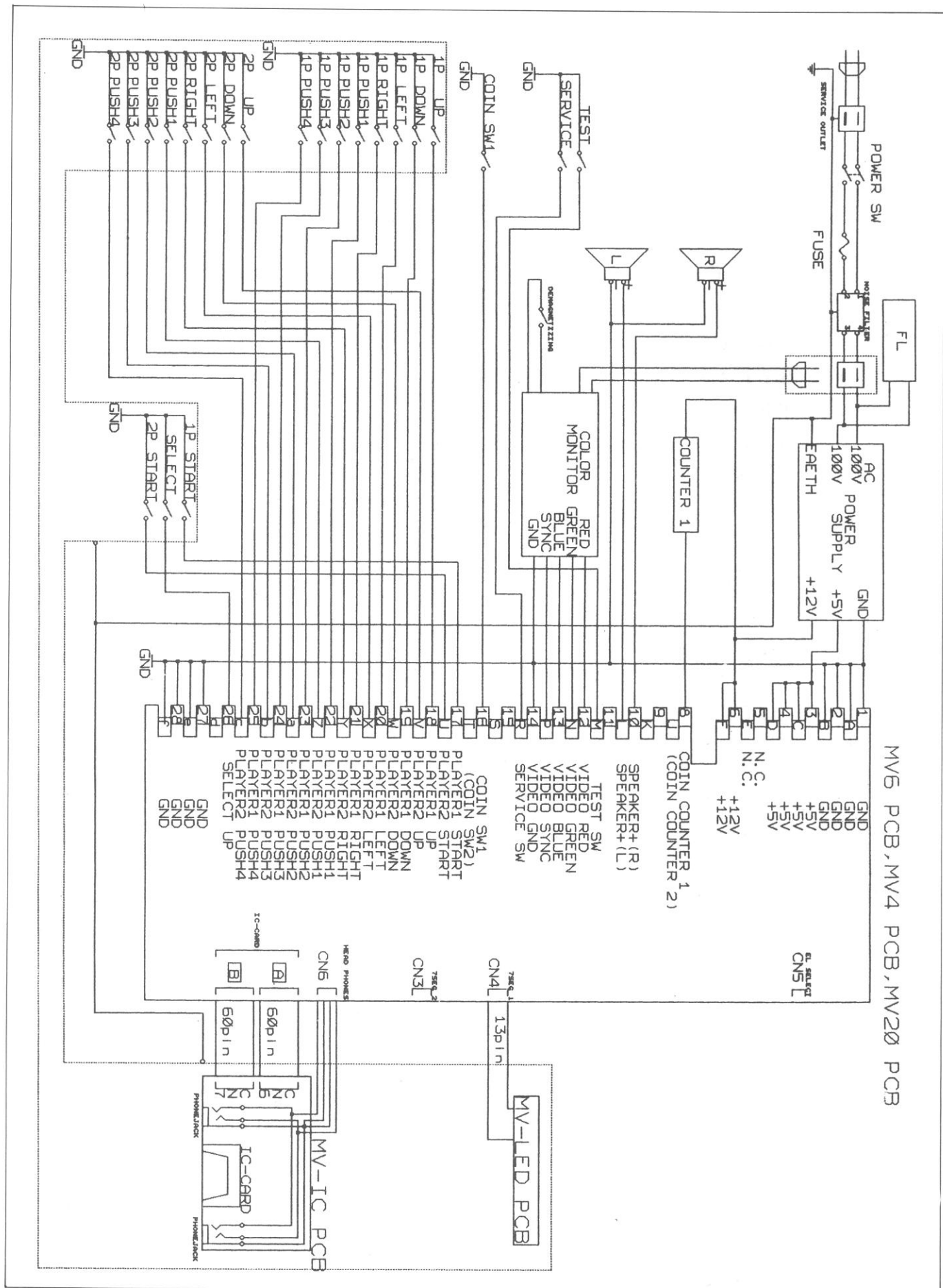
①スピーカーボックス上面の鍵を共通キーで開け、遊び方カードパネルを上
にスライドさせて外します。

②遊び方カードポケットに遊び方カードを差し込みます。

ONEO・GEO MV4/MV20 メインハーネス表

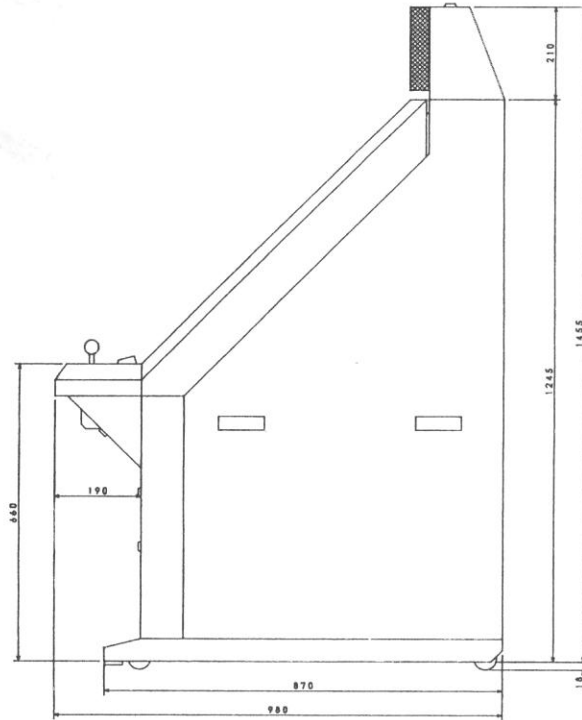
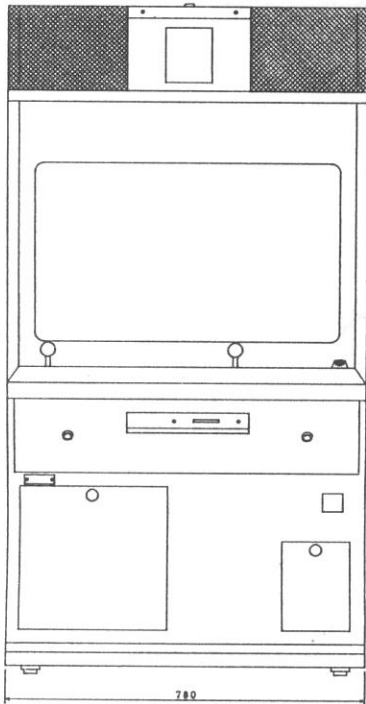
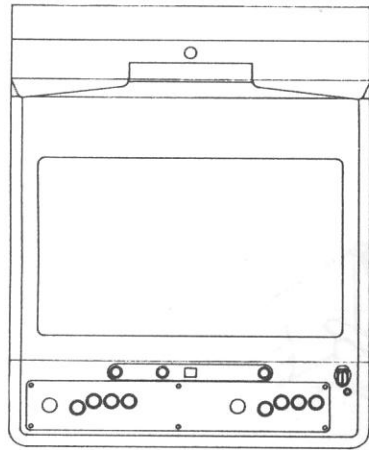
半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キー	H	7	誤挿入防止キー
COIN COUNTER 2	J	8	COIN COUNTER 1
COIN LOCK OUT 2	K	9	COIN LOCK OUT 1
SPEAKER+ (L)	L	10	SPEAKER+ (R)
TEST SWITCH	M	11	AUDIO + (mono)
VIDEO GREEN	N	12	VIDEO RED
VIDEO SYNC	P	13	VIDEO BLUE
SERVICE SW	R	14	VIDEO GND
COIN SW 4 (PLAYER2)	S	15	COIN SW 3 (PLAYER1)
COIN SW 2 (PLAYER2)	T	16	COIN SW 1 (PLAYER1)
START 2	U	17	START 1
PLAYER 2 UP	V	18	PLAYER 1 UP
PLAYER 2 DOWN	W	19	PLAYER 1 DOWN
PLAYER 2 LEFT	X	20	PLAYER 1 LEFT
PLAYER 2 RIGHT	Y	21	PLAYER 1 RIGHT
PLAYER 2 PUSH 1	Z	22	PLAYER 1 PUSH 1
PLAYER 2 PUSH 2	a	23	PLAYER 1 PUSH 2
PLAYER 2 PUSH 3	b	24	PLAYER 1 PUSH 3
PLAYER 2 PUSH 4	c	25	PLAYER 1 PUSH 4
SELECT DOWN	d	26	SELECT UP
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

OMVS-U2 33" ワイヤリングダイアグラム



MVS - U 1 / 3 3"

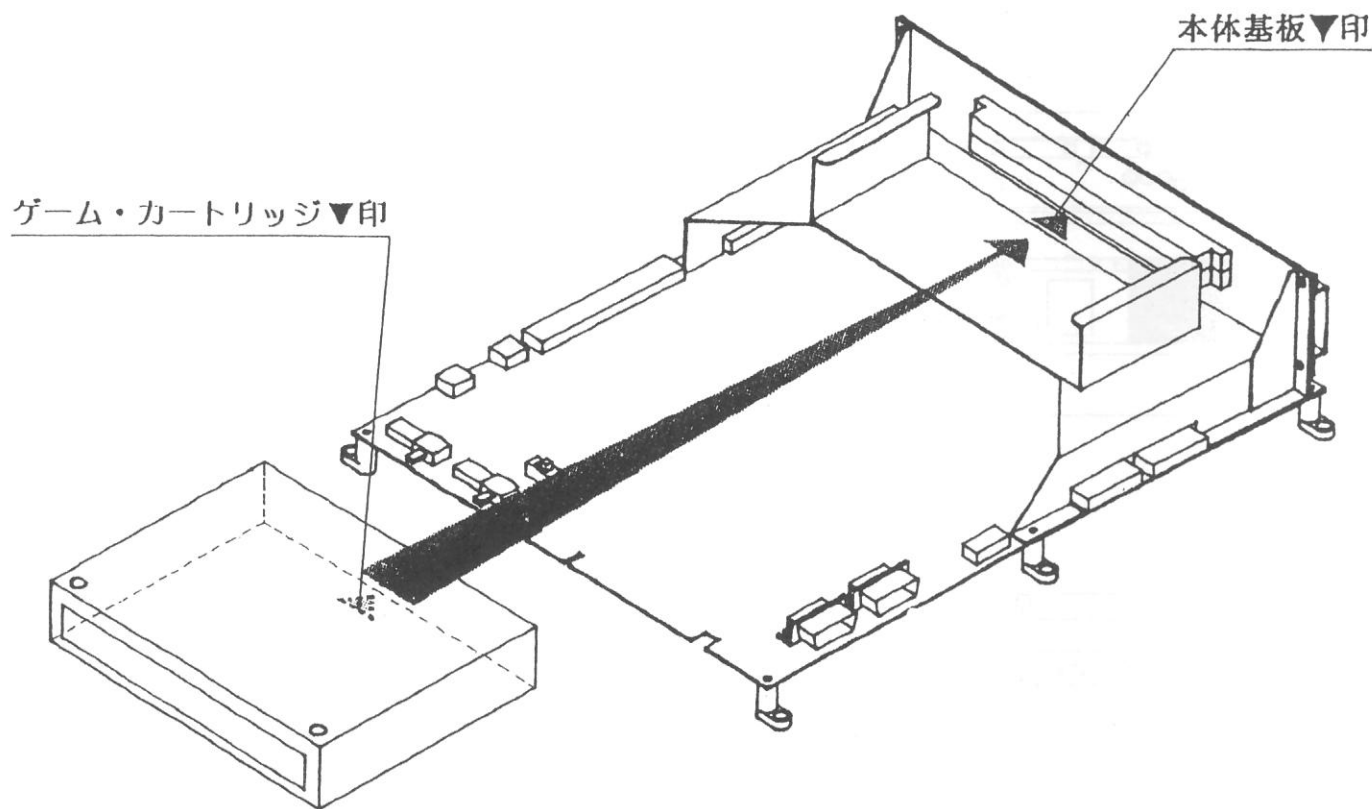
VN



- (1) 使用電源：AC100V±10V（50/60Hz）
- (2) 消費電力：120W
- (3) 寸法(mm)：幅780×奥行980×高さ1473（キャスター含む）
- (4) 重量：146kg
- (5) 使用基板：NEO-MVH, MV1
- (6) ブラウン管：33" CRTカラーモニター
TC-A33IS（東映通信工業）
- (7) ヒューズ定格：3A
- (8) 付属品：共通鍵・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
金庫鍵・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
モニター調整用ドライバー・・・・・・・・・・ 1
取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

ONEO・GEOマルチ・ビデオシステム使用上の注意

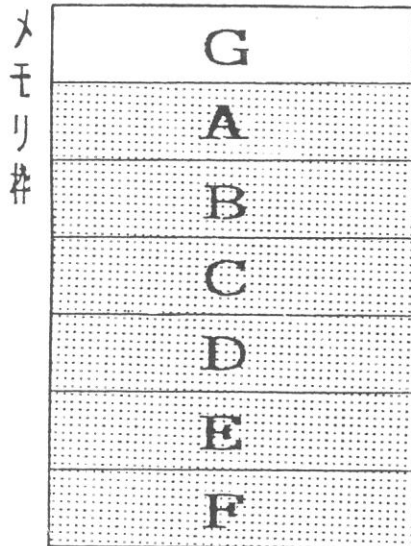
- ① ゲーム・カートリッジの▼印と鉄板上の▼印の面が接するように装着して下さい。逆には装着できません。



カセットの▼印は下側 (基板面) に向きます。

- ② カートリッジのセッティングは筐体の電源をOFFにしてから確実に行なって下さい。もし、カートリッジが確実にセットされていなかったり、電源ONの状態ですと正常に作動しません。
 - ③ スロット内に導電性のある物等が入らないようにして下さい。
 - ④ 各スロットは240ピンコネクタでJAMMAコネクタ56ピンではありません。絶対にNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジ以外は差し込まないで下さい。またNEO・GEOレンタル用カートリッジも使用できません。必ずNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジを御使用下さい。
- ※⑤ MVS (MV1) はインカム集計データを電源がOFFの状態でも、またカートリッジを基板から外した状態でも最大7種類のゲームのインカム・データを保存しています。

例えば、過去にA, B, C, D, E, FのゲームをMVSで稼働させていたとして、新規ゲームGを現在使用している場合、



図A, B, C, D, E, Fのカートリッジを外していても インカムデータは前のままです。

となり、A, B, C, D, E, Fのデータは消えていません。

○サウンド出力に関して

●モノラル出力で使用する場合

- ・出力は、56ピンエッジコネクタから取ります。
- ・MONO/STEREO切り替えSWをMONO側に切り替えます。

●ステレオ出力で使用する場合

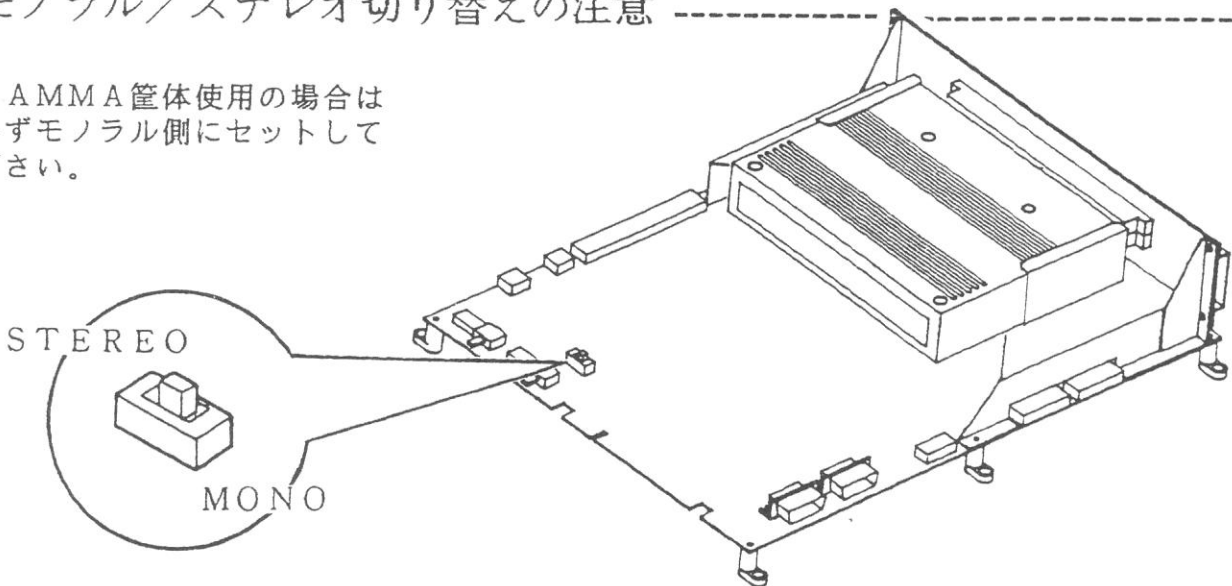
- ・出力は、P. C. B. 上のSPEAKER出力コネクタ4ピン (CN2)から取ります。
- ・MONO/STEREO切り替えSWをSTEREO側に切り替えます。

注意) ステレオとモノラルのスピーカーを同時に接続しないで下さい。

注意) 本機MVS-U1はステレオ専用筐体ですので、モノラルでは使用しないで下さい。

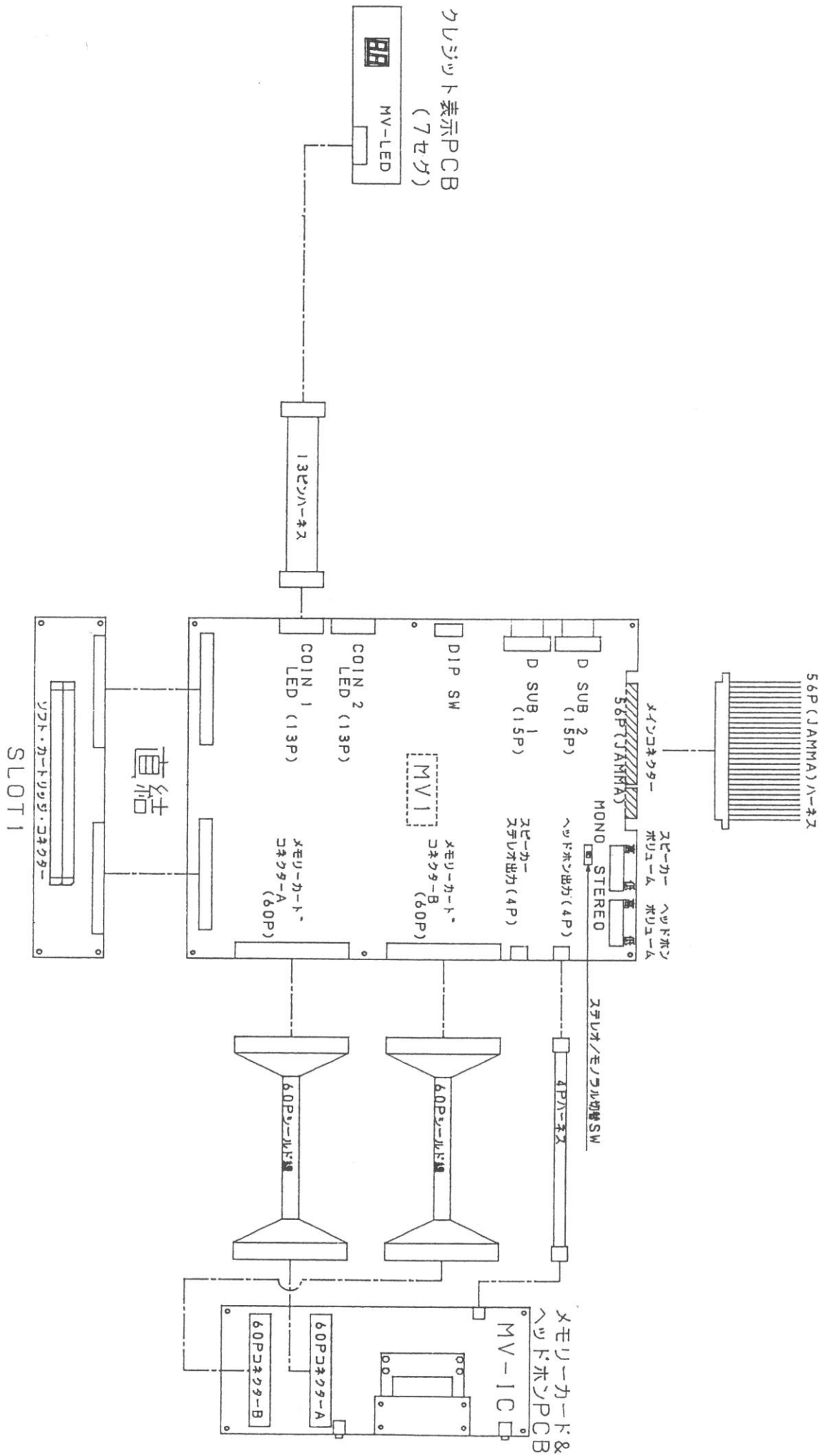
※モノラル/ステレオ切り替えの注意

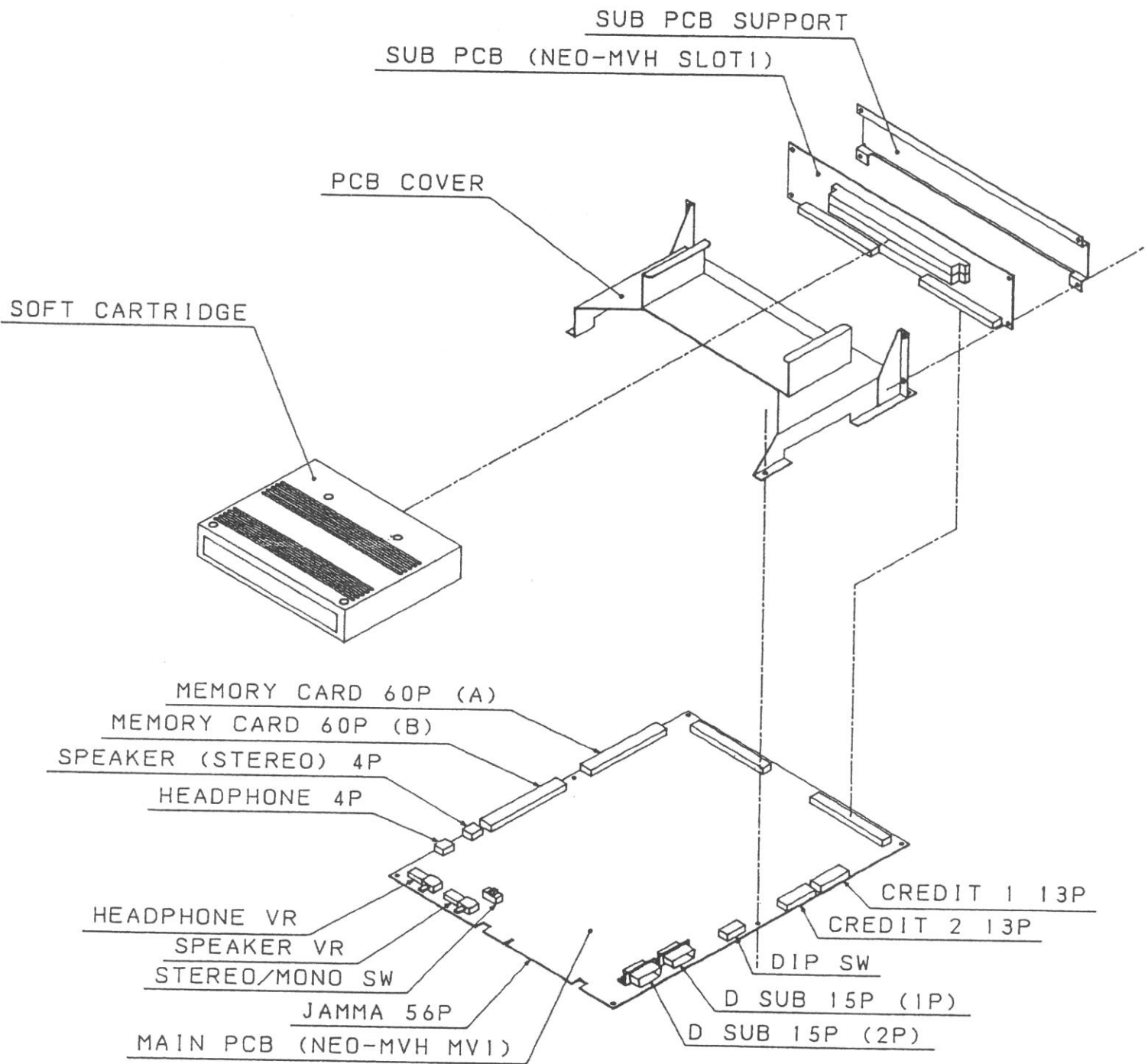
- JAMMA筐体使用の場合は必ずモノラル側にセットして下さい。



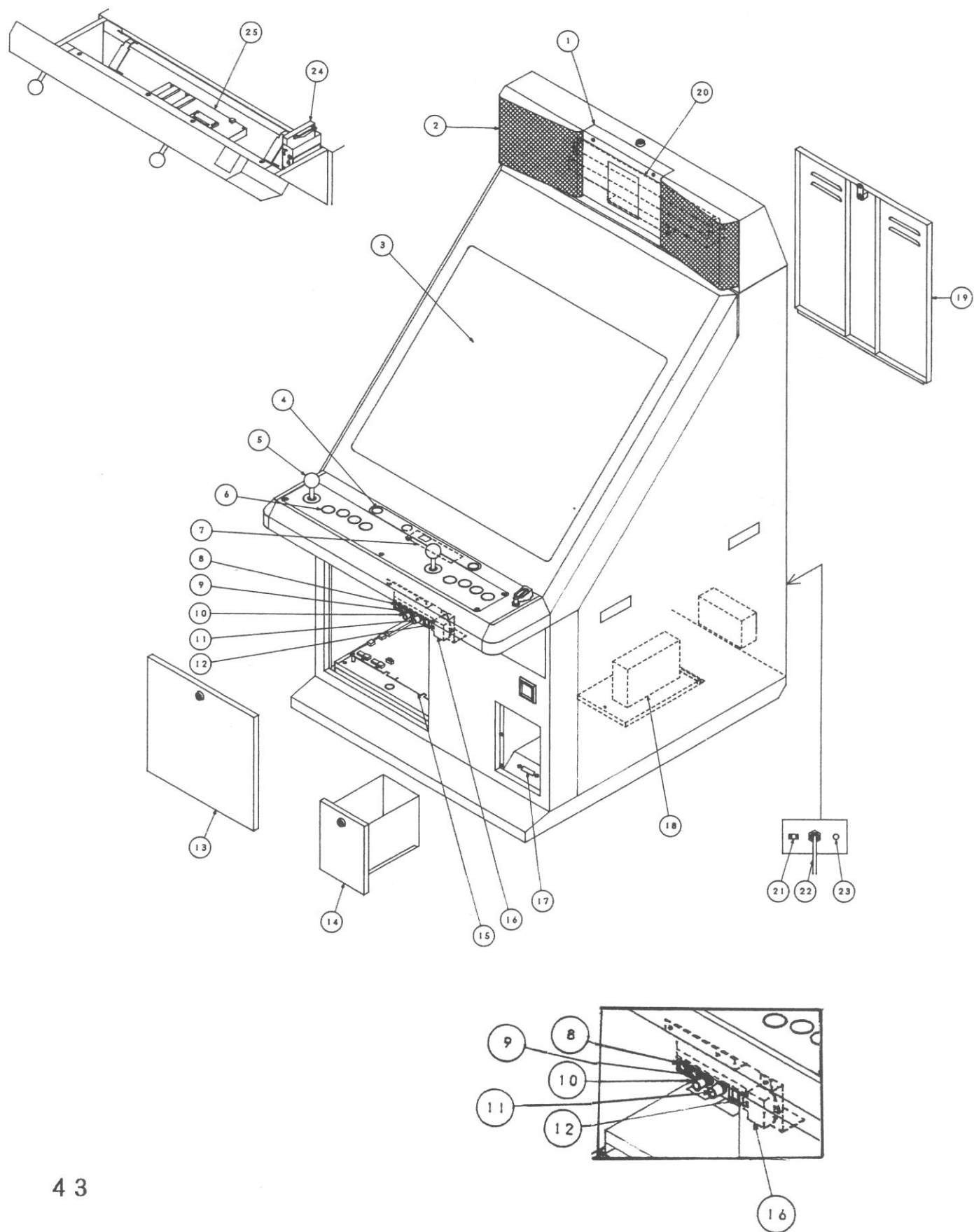
注意) 間違えてセットされると、基板を壊す恐れがあります。

○基板構成





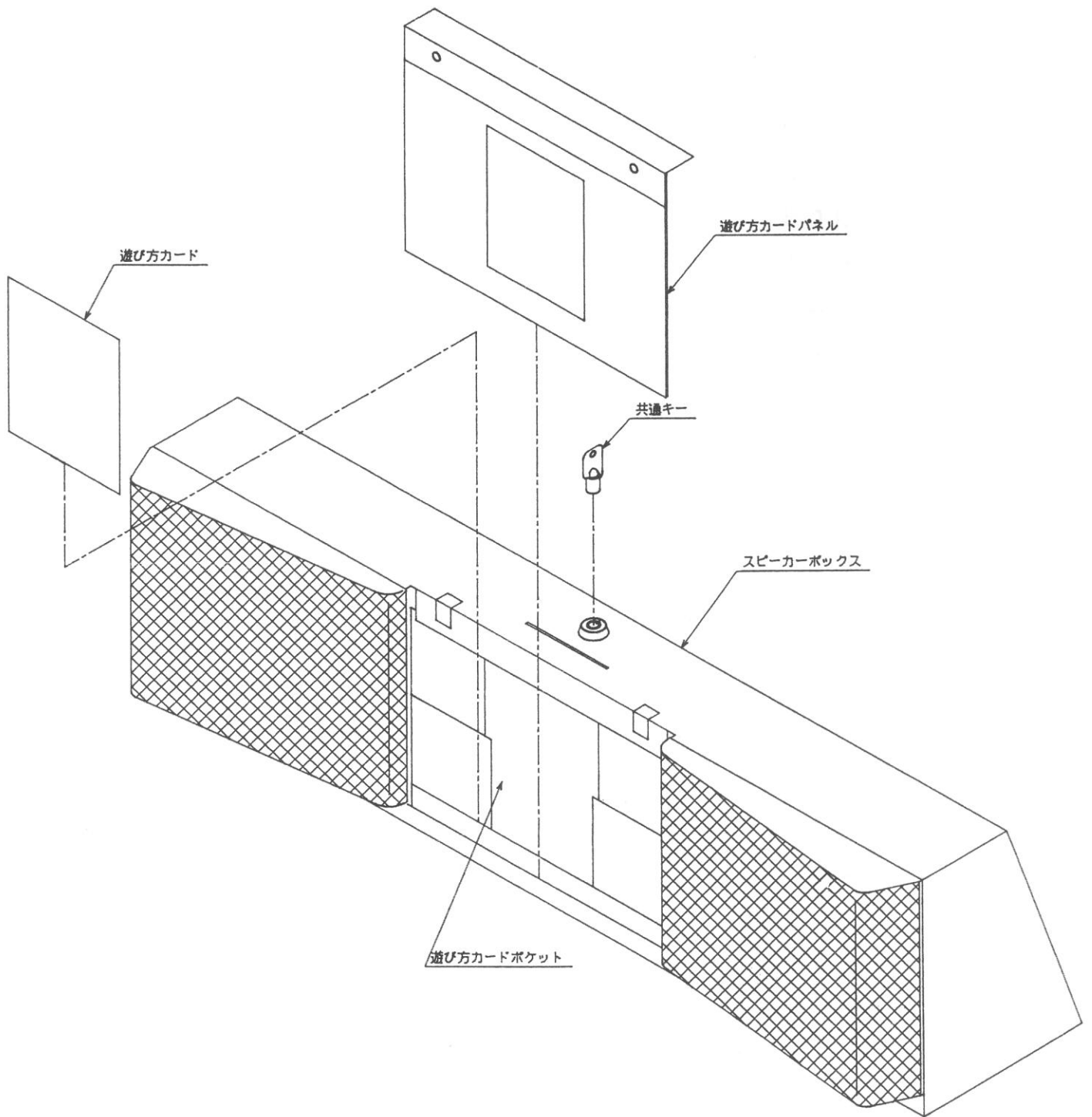
○各部構成図



○構成パーツ

No.	名 称	型 番
1	遊び方カードパネル	FCGZ-X01
2	スピーカー	F3E5C04-1(4Ω)
3	33" CRTモニター	TC-A33IS
4	φ24押しボタンSW	PS-14-DN
5	ジョイスティック	LS-32
6	φ30押しボタンSW	XW6Z-0011
7	7セグ表示PCB	MV-LED
8	サービスSW	DS-412 2P
9	テストSW	DS-412 2P
10	消磁SW	SS1SMMR
11	ヒューズホルダー	F4000 (ヒューズ3A)
12	電源SW	HLS112A
13	フロントドア	FCGD-400
14	キャッシュボックス	FCGD-2800
15	メインPCB	NEO-MVH MV1
16	ノイズフィルター	ZGB2203-01
17	コインカウンター	KE611R10DC12
18	スイッチングレギュレーター	SNK50-525
19	リアドア	FCGD-500
20	蛍光灯	15W
21	ACアウトレット	MC-037
22	ACコード	FCGD-WH03-01
23	アースターミナル	T-381 (12mm)
24	コインセレクター	AD81P (旭精工)
25	ICカード&ヘッドホンPCB	MV-IC

○ゲームタイトルカード（遊び方カード）の交換方法



- ①スピーカーボックス上面の鍵を共通キーで開け、遊び方カードパネルを上
上にスライドさせて外します。
- ②遊び方カードポケットに遊び方カードを差し込みます。

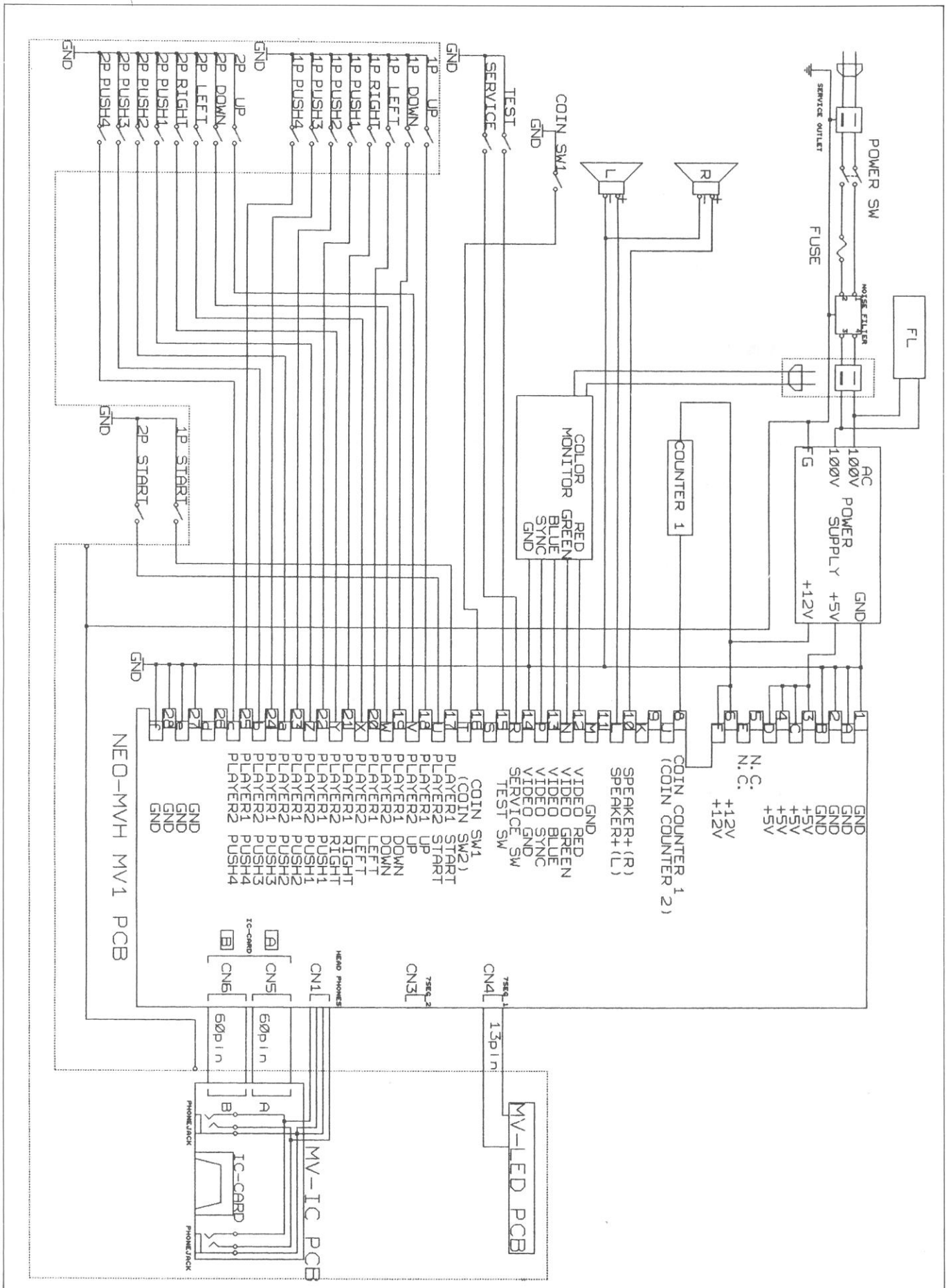
OMV 1メインハーネス表

半田面	端子番号		部品面
G N D	A	1	G N D
G N D	B	2	G N D
+ 5 V	C	3	+ 5 V
+ 5 V	D	4	+ 5 V
	E	5	
+ 1 2 V	F	6	+ 1 2 V
誤挿入防止キ-	H	7	誤挿入防止キ-
COIN COUNTER 2	J	8	COIN COUNTER 1
COIN LOCKOUT 2	K	9	COIN LOCKOUT 1
SPEAKER (L)	L	10	SPEAKER (R)
AUDIO (GND)	M	11	
VIDEO GREEN	N	12	VIDEO RED
VIDEO SYNC	P	13	VIDEO BLUE
SERVICE SW	R	14	VIDEO GND
	S	15	TEST SW
COIN SW 2	T	16	COIN SW 1
START SW 2	U	17	START SW 1
2 P UP	V	18	1 P UP
2 P DOWN	W	19	1 P DOWN
2 P LEFT	X	20	1 P LEFT
2 P RIGHT	Y	21	1 P RIGHT
2 P PUSH 1	Z	22	1 P PUSH 1
2 P PUSH 2	a	23	1 P PUSH 2
2 P PUSH 3	b	24	1 P PUSH 3
2 P PUSH 4	c	25	1 P PUSH 4
	d	26	DATA INPUT SW
G N D	e	27	G N D
G N D	f	28	G N D

注1) このハーネス表は、ステレオ設定時のものです。

注2) DATA INPUT SWは、通常は、使用しません。

OMVS-U1 33" ワイヤリングダイアグラム



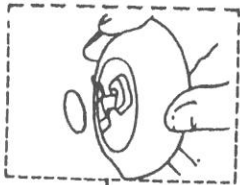
モニター基板の調整

(東映通信工業製 TC-A331S)

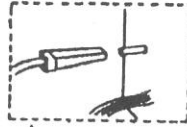
(MVS-U4/33, U2/33, U1/33共通)

1. 各部の接続方法

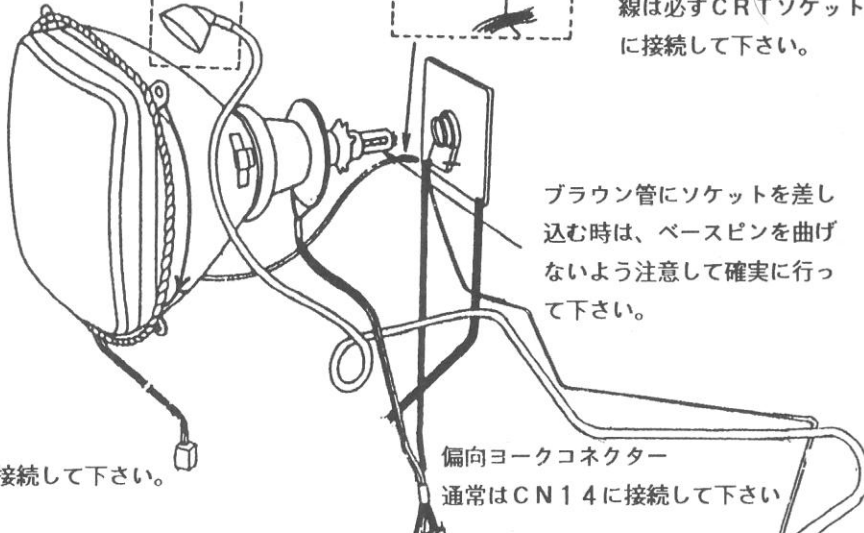
注意 以下の各部は、電源を入れる前に正しく接続してください。



アノードキャップは正しく装着して下さい。(図のように持ち、両方のツメをブラウン管の穴に差し込んで下さい)



ブラウン管外側からのアース線は必ずCRTソケット基板に接続して下さい。



ブラウン管にソケットを差し込む時は、ベースピンを曲げないように注意して確実に行って下さい。

消磁コネクター CN7へ確実に接続して下さい。

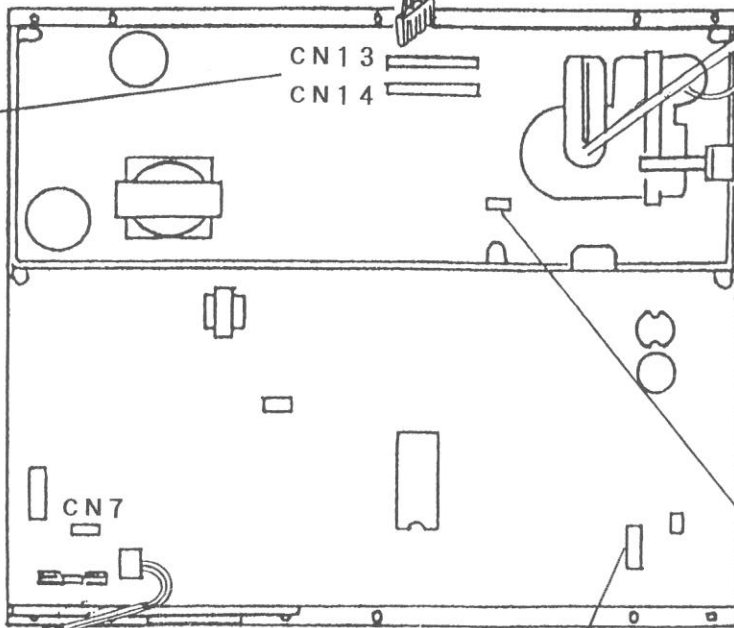
偏向ヨークコネクター 通常はCN14に接続して下さい

画像表示選択方法を参照してください。

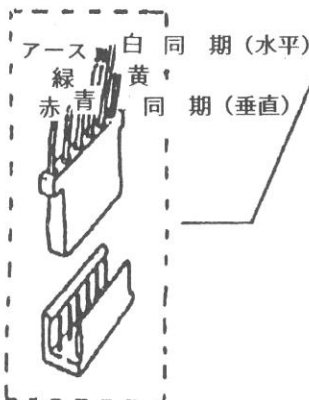
CN13
CN14

上: FOCUS (焦点調整)
画像がはっきりするように調整します。(調整済)

下: SCREEN (CRTカットオフ)
バイアス調整
調整済ですので通常は動かさないで下さい。



入力信号コネクターは図のように正しく接続して下さい。



アース 白 同期 (水平)
緑 黄 同期 (垂直)
赤 青

H. SIZE サブチップ

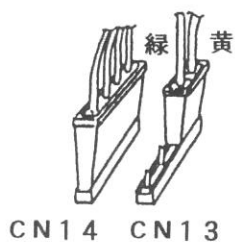


水平振幅の狭い信号の時、WにしてH. SIZEボリュームに調整します。

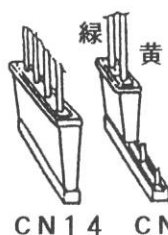
サブチップの接続変更は必ず電源を切ってから行って下さい。

画像表示選択方法 (ミラー対応)

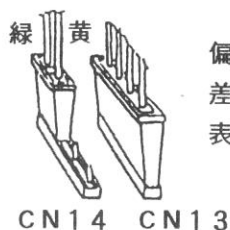
※ 必ずモニターの電源を切った状態で行って下さい。



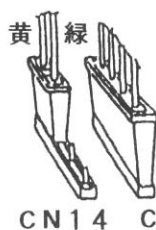
偏向ヨークのコネクターをCN14に差し込むと通常の画像が表示されます。



偏向ヨークのコネクターをCN14に差し込み、2ピンのコネクターを入れ替えますと画像方向が変わります。



偏向ヨークのコネクターをCN13に差し込むと反転の画像が表示されます。



偏向ヨークのコネクターをCN13に差し込み、2ピンのコネクターを入れ替えますと画像方向が変わります。



2. 基本調整

本機では垂直同期を自動化しておりますのでV. HOLD VRの調整はできません。

RGB入力ゲイン調整

調整済です。

入力信号のレベルがRGBで異なりCONT. ボリュームでコントラストの強弱が調整しきれない時に調整します。

右に回すと強くなり左に回すと弱くなります。

R. GAIN(赤)

B. GAIN(青)

G. GAIN(緑)

RGB BKGの調整

ホワイトバランスを調整します。

R. BKG(赤)

G. BKG(緑)

B. BKG(青)

BRIGHT. (輝度調整)

画像の明るさを調整します。
右に回すと明るくなります。
画面の輪郭を最良にする時、
バックラスタをわずかに光
る様にして下さい。

CONT.

コントラストの強弱を調整します。

A P T

画像の輪郭を補正します。

V. POSITION (垂直表示位置調整)

垂直のラスタ位置を調整し
ます。

H. SIZE (水平振幅調整)

水平の画面寸法を調整します。



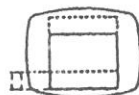
H. POSITION (水平表示位置調整)

画像の水平の表示位置を調整
します。

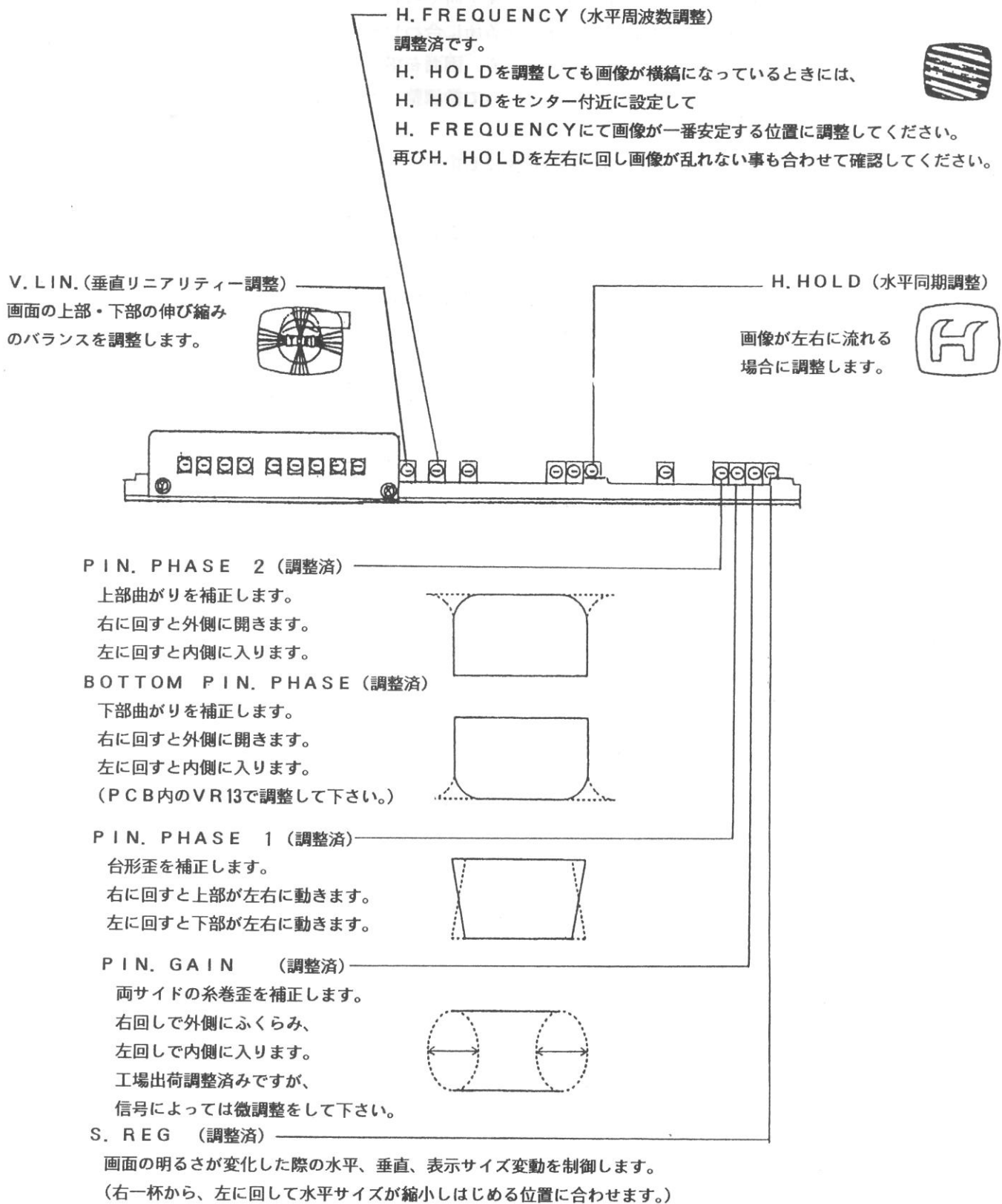


V. SIZE (垂直振幅調整)

垂直の画面寸法を
調整します。



2. 基本調整



ホワイトバランスの調整方法

信号を入力し、R. G. B. ゲインボリュームとR. G. B. BKGボリュームを左一杯にします。BRIGHTボリュームを2時ぐらいの位置にして、FBTのスクリーンボリュームでCRTが僅かに光る所に合わせます。

ミラー切り替えの2ピンコネクターを抜いて、画面を横一本線にします。

発光の強弱はFBTのスクリーンボリュームで微調整して下さい。

赤色の時……G. BKGを回し黄色にします。次にB. BKGを回し白色にします。

緑色の時……R. BKGを回し黄色にします。次にB. BKGを回し白色にします。

青色の時……R. BKGを回し紫色(マゼンダ)にします。
次にG. BKGを回し白色にします。

調整完了後は2ピンコネクターを元の所に差し込んで下さい。

急激にボリュームを回したり、上記の順番以外に2ピンコネクターを抜きますとCRTに焼き付けを生じさせますので御注意下さい。

信号選択の方法

①本機はLOW信号、HIGH信号を自動で切り替えます。(切り替えコネクターはありません)

②HIGH・LOWを切り替えた時、信号によっては下記の調整器を再調整して下さい。

V.POSI, V.SIZE, H.POSI, H.SIZE, PIN.GAIN, PIN.PHASE 1

上記調整器操作でスキャンサイズが合わない場合には、サイズチップCN10をWにして下さい。(N---通常、W---広い)
チップ切り換えの際には、必ずモニターの電源を切った状態で行ってください。

使用上の御注意

高圧電圧部

本機内部には高電圧2.5万ボルト以上の高い電圧を使用している箇所(FBT)があります。

通電したままで内部に触れないでください。

触れる時には電源を一度切ってからにしてください。

CRTとPCBの接続について

アノードキャップの取り付けや、取り外しの時はCRTへの電荷放電を行ってください。

CRTは単体でも時間がたつとアノードに電荷がたまりまます。

修理を御依頼される前に

修理を御依頼される前に下記事項をご確認の上、再度御点検ください。

症 状	対策及び調整
画像が出ない	ACコードが確実に差し込まれていますか。 正しい信号が入力されていますか。 CRTとソケットが確実に差し込まれていますか。
ラスタは出ているが 画像が薄い	FBTのスクリーンボリュームを回して、帰線が 消えるまで調整してください。 CONT. ボリュームを回して、画像がハッキリ見える 位置まで回して、BRIGHTボリュームで微調整し、 バックラスタが消える位置にしてください。 (R. G. B. GAIN ボリューム位置の確認)
バックラスタが薄く 光っている	BRIGHTボリュームを回して、ちょうど消えるように 調整してください。
時間がたつと色ムラがでる	画像が明るすぎるためになります。 CONT. ボリュームを少し絞ってください。
画像の色ムラがとれない	モニターを移動した時に、地磁気の影響で色ムラに なることがあります。 本機は自動消磁ですので一旦電源を切り、約20分 してから電源を入れてください。 (DG SWITCHがある場合は、DG SWITCHをONにして ください。)
画像の色合いがおかしい	GAINボリュームとBKGボリュームにて ホワイトバランスを再調整してください。

○故障とお考えになる前に、御確認下さい。

(1) 電源はAC90～110Vの範囲で使用できますが、下記のような場合、この範囲を越えて電源電圧が変動し、故障や誤動作の原因となります。

- ・同一電源ライン上に大容量の機器（エアコン、大型筐体、等）を接続した時。

・背面のサービス（修理用）コンセントに多数の筐体を接続した時。

(2) 電源を入れても機械が作動しない時は、今一度コンセント、電源SW、ヒューズをお確かめ下さい。

(3) メインPCB及び、ICカード&ヘッドホンPCBに異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると、故障や誤動作の原因となりますので、PCB上はいつもきれいにしておいて下さい。

(4) ジョイスティック及び、ボタン類がきかない場合は、コネクタにゆるみはないか、ご確認下さい。

◎上記の項目にあてはまらない場合、あるいは対策による改善がみられない場合は、購入先もしくは裏表紙に記載の連絡先へ連絡して下さい。

◎各種基板の修理は、当社にて致しますので、テスターによる導通検査は行わないで下さい。テスターの内部電圧でICが破壊される事があります。

◎修理品を送付される場合は、故障内容を具体的に明示し、確実な梱包でお送り下さい。特に、基板やモニターはクッション材を使用し、段ボール箱などに入れ、外力が直接加わらないよう、梱包をお願いします。

*** M E M O ***

A series of horizontal dashed lines for writing.

* MEMO *

A series of horizontal dashed lines for writing.



TM

SNK 株式会社 エス・エヌ・ケイ
SNK CORPORATION

大阪本社 〒564 大阪府吹田市豊津町18-8
東京支店 〒160 東京都新宿区新宿5-15-5(新宿三光町ビル8F)
福岡支店 〒812 福岡県福岡市博多区豊2-4-19

TEL.06(338)7007 FAX.06(338)8986
TEL.03(3351)8222 FAX.03(3351)8120
TEL.092(413)6160 FAX.092(413)6154

札幌営業所	〒065 北海道札幌市東区北48条東15-2-36	TEL.011(731)6444 FAX.011(731)6446	静岡営業所	〒422 静岡県静岡市宮竹2-17-16	TEL.054(237)9253 FAX.054(237)9316
函館営業所	〒041 北海道函館市昭和2-37-20	TEL.0138(42)9710 FAX.0138(42)9755	金沢営業所	〒920 石川県金沢市北町135街区5番	TEL.0762(32)6371 FAX.0762(32)6373
八戸営業所	〒031 青森県八戸市船越2-4-14	TEL.0178(46)4017 FAX.0178(46)4019	名古屋営業所	〒465 愛知県名古屋市中区陸前町3001番地	TEL.052(703)5880 FAX.052(703)5869
秋田営業所	〒010 秋田県秋田市外旭川字三後田207	TEL.0188(68)6681 FAX.0188(68)6680	大坂北営業所	〒564 大阪府吹田市豊津町41-14	TEL.06(338)9277 FAX.06(338)8510
新潟営業所	〒950-21 新潟県新潟市西小針台1-4-21	TEL.025(230)5421 FAX.025(230)5420	大坂中営業所	〒577 大阪府東大阪市大蓮北4-1-43	TEL.06(730)1868 FAX.06(730)1878
盛岡営業所	〒020-21 岩手県盛岡市青山3-26-21(千葉ビル2F)	TEL.0196(47)3343 FAX.0196(47)3383	大坂東営業所	〒578 大阪府大東市深野北1-14-9	TEL.0720(78)5570 FAX.0720(78)7050
仙台営業所	〒983 宮城県仙台市宮城野区萩野町4-2-25	TEL.022(284)0951 FAX.022(284)0995	大坂南営業所	〒593 大阪府堺市深井水池町3181	TEL.0722(70)7201 FAX.0722(70)7203
郡山営業所	〒963 福島県郡山市富久山町八山田字三ツ担18-299	TEL.0249(38)3830 FAX.0249(38)3832	京都営業所	〒612 京都府京都市伏見区羽東藤堂川町247	TEL.075(935)1520 FAX.075(935)1522
土浦営業所	〒300 茨城県土浦市並木町3758	TEL.0298(21)9318 FAX.0298(21)4256	和歌山営業所	〒641 和歌山県和歌山市中島字町田551-4	TEL.0734(74)3585 FAX.0734(74)3625
埼玉営業所	〒364 埼玉県北本市中丸5-13	TEL.0485(93)2180 FAX.0485(93)2183	姫路営業所	〒670 兵庫県姫路市三条町1-72	TEL.0792(83)3801 FAX.0792(83)3803
千葉営業所	〒262 千葉県花見川区千種町327-11	TEL.043(258)7989 FAX.043(250)9333	倉敷営業所	〒710 岡山県倉敷市沖新町48-2	TEL.0864(24)5222 FAX.0864(24)1780
船橋営業所	〒274 千葉県船橋市習志野台4-48-16(サンク第一ビル1F・2F)	TEL.0474(61)2381 FAX.0474(61)2383	広島営業所	〒731-01 広島県広島市安佐南区紙留町東山本字出口349	TEL.082(871)5025 FAX.082(871)5303
東京営業所	〒184 東京都小金井市中町4-17-13(ル・シエソフビルF)	TEL.0423(87)7774 FAX.0423(87)7779	大分営業所	〒870 大分県大分市藤徳町3-1-16	TEL.0975(33)6277 FAX.0975(33)6278
西新井営業所	〒123 東京都足立区栗原1-20-11(ビューパレー西新井101号)	TEL.03(3859)7220 FAX.03(3859)7221	熊本営業所	〒862 熊本県熊本市錦ヶ丘13-10	TEL.096(368)1515 FAX.096(368)1517
横浜営業所	〒245 神奈川県横浜市中区磯崎町1173-1(ライオンズガーデン戸塚1F)	TEL.045(861)2313 FAX.045(861)3009	鹿児島営業所	〒899-54 鹿児島県鹿児島郡給良町東野田2346番地	TEL.0995(67)1030 FAX.0995(67)1032